

相互理解を深めるための本
日本とフランスの、二つの地域の学校に本を寄贈するプロジェクト
ご支援のお願い



NPO 日仏子供ヴィジョンでは、2016年3月より1年間で気仙沼の仮設住宅および公共図書館に「VIES À VIES 重なる水平線」を合計200冊寄贈いたしました。ご支援ありがとうございました。

次のステップとして「VIES À VIES 重なる水平線」を通じて気仙沼地域とアルカシオン湾双方の子供たちが交流するきっかけとなるようプロジェクトを立ち上げることにいたしました。

気仙沼湾地域とアルカシオン湾は、1970年代から牡蠣養殖を通じて既に繋がっているとはいえ、まだまだ互いが発見しうる共通点が多く残されています。そこで、両地域にある学校に本書「VIES À VIES 重なる水平線」を寄贈し、交流をする「場」をつくりたいと考えました。

フランス、気仙沼湾地域の若者たちが、この機会により正確に詳しくお互いを知るとともに、両者がローカルな文化にも関心を持つよう力になりたい。「異なる場所」に対する興味を抱いてもらうことで、自分たちの将来に対する夢は大きくなり、それが地域の未来のために貢献する活力となればと考えます。

東北地方を襲った震災から6年経った今日も、子供を含む数千人もの人々が未だ仮設住宅で暮らしています。このプロジェクトは、その現状を決して忘れていないことを示すための一つの手段でもあります。

まずはアルカシオン湾周辺の12の地域に属する各50校に本を2冊ずつ、気仙沼を含む宮城県115校2冊ずつ合計で約300冊を寄贈することから始めます。

このプロジェクトは、主に配布に関して市町村、地方議会の団体など、また交流事業については在フランス日本大使館などのご後援をお願いしております。

皆さまからのご支援をお待ちしております。

ご支援の方法

2万2000円(180€) 8冊寄贈/寄贈者に2冊贈呈(アルカシオンの学校3冊、宮城の学校5冊)

4万3000円(360€) 17冊寄贈/寄贈者に3冊贈呈(〃7冊、〃10冊)

6万6000円(540€) 26冊寄贈/寄贈者に4冊贈呈(〃11冊、〃15冊)

8万6000円(720€) 35冊寄贈/寄贈者に5冊贈呈(〃15冊、〃20冊)

ご支援をいただいた方の企業名またはお名前は当HPおよび「From the Bay(フェイスブック)」(5月開始予定)に掲載させていただきます。

お問い合わせ・お申し込みは e-mail : info.kodomo@gmail.com へ